



院内がん登録生存率集計報告書と 生存率集計結果閲覧システムの公開の報告

国立がん研究センター がん対策情報センター
がん登録センター 院内がん登録分析室
奥山 絢子



院内がん登録生存率集計

◆院内がん登録生存率集計結果閲覧システム初公開

がんの種類・性別・病期・年齢・手術の有無といった条件別に
3, 5年生存率を検索し比較することが可能

<https://hbc-survival.ganjoho.jp/>

・従来の「部位別」から「がん(がん種)別」集計へ変更

① 2007・2008年10年生存率集計(初集計)

院内がん登録としては、初めてとなる10年生存率集計
既存集計としては全国がんセンター協議会(全がん協)(21施設)による
生存率調査があるが、より多くのがん診療施設・新しい診断例を集計

② 2012・2012-13年5年生存率集計(6, 7回目)

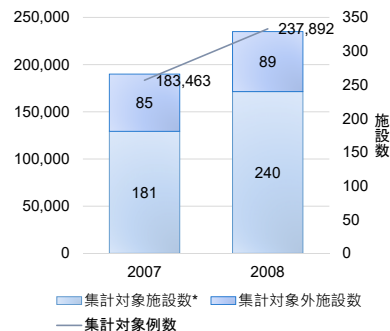
③ 2014・2015年3年生存率集計(4, 5回目)



院内がん登録10年生存率の結果概要 (2007年・2008年診断例)

◆ 院内がん登録の10年生存率として、初めてとなる長期予後集計
公開されている10年生存率としては、**最も大規模(多施設)**かつ**最新の調査結果**

◆ **がん・病期によって5年以降も生存率低下を認めたがんもあり、
より長期的な経過観察の必要性が示唆された**

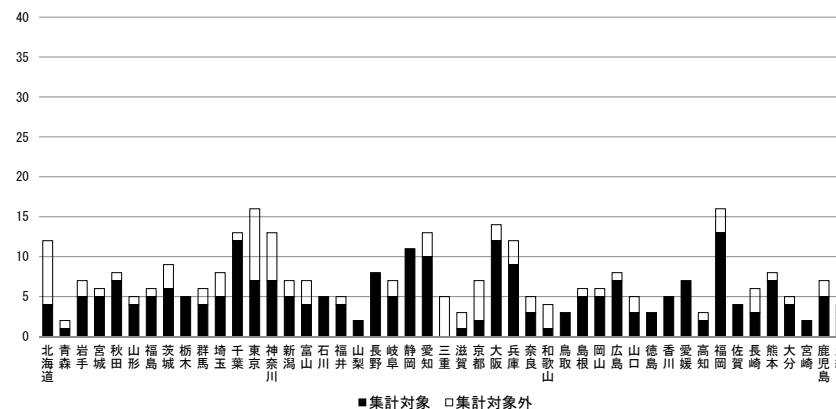


※全がんの生存状況把握割合が90%以上

2008年では、
対象施設が59施設増加↑
対象例が54,429件増加↑



院内がん登録2008年10年生存率:都道府県別参加状況

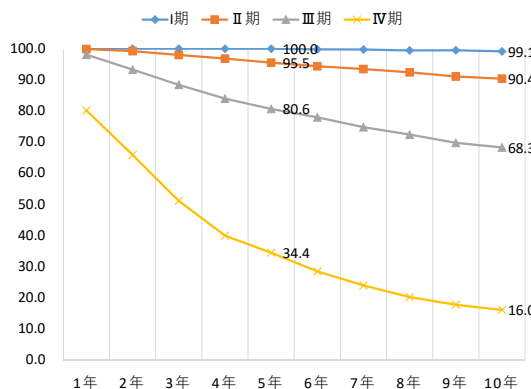


拠点病院等をはじめとする全国のがん診療病院が参加、
2008年当時から院内がん登録を実施し予後情報付データ提出できる施設は限定的



女性乳癌（院内がん登録2008年10年生存率）

相対生存率（一般人口の生存率に比べた比率）



	数
対象数	20,829
平均年齢	58.6歳
50歳未満	5,782 (27.8%)
50歳代	5,432 (24.3%)
60歳代	5,063 (24.3%)
70歳代	3,218 (15.4%)
80歳以上	1,334 (6.4%)
総合病期	
I期	8,730 (41.9%)
II期	8,377 (40.2%)
III期	2,497 (12.0%)
IV期	1,050 (5.0%)
不明	175 (0.8%)

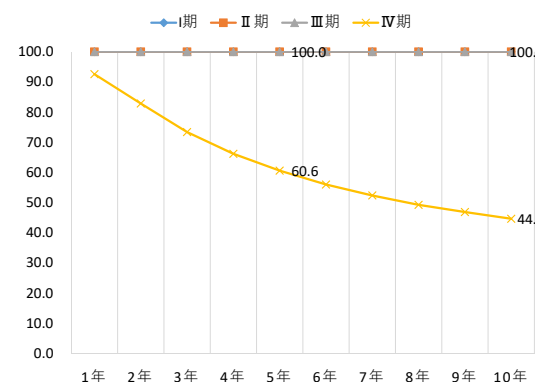
I期はほぼ横ばいで推移、III・IV期では5年以降もやや減少傾向

【2008年10年生存率報告書 p.43】



前立腺癌（院内がん登録2008年10年生存率）

相対生存率（一般人口の生存率に比べた比率）



	数
対象数	16,482
平均年齢	71.2歳
50歳未満	41 (0.2%)
50歳代	1,179 (7.2%)
60歳代	5,265 (31.9%)
70歳代	7,672 (46.5%)
80歳以上	2,325 (14.1%)
総合病期	
I期	533 (3.2%)
II期	10,313 (62.6%)
III期	2,565 (15.6%)
IV期	2,607 (15.8%)
不明	464 (2.8%)

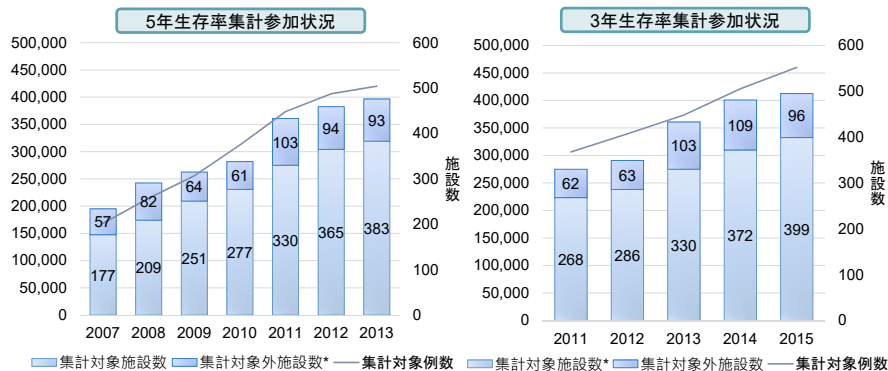
I～III期では、10年相対生存率も100%

【2008年10年生存率報告書 p.53】



院内がん登録5年・3年生存率の結果概要

- ◆ 院内がん登録5年生存率は6・7回目、3年生存率は4・5回目の報告
従来の「部位別」から「がん(がん種)別」集計へ変更
- ◆ 院内がん登録生存率集計結果閲覧システムを初公開
がんの種類・性別・病期・年齢・手術の有無といった条件別に検索可

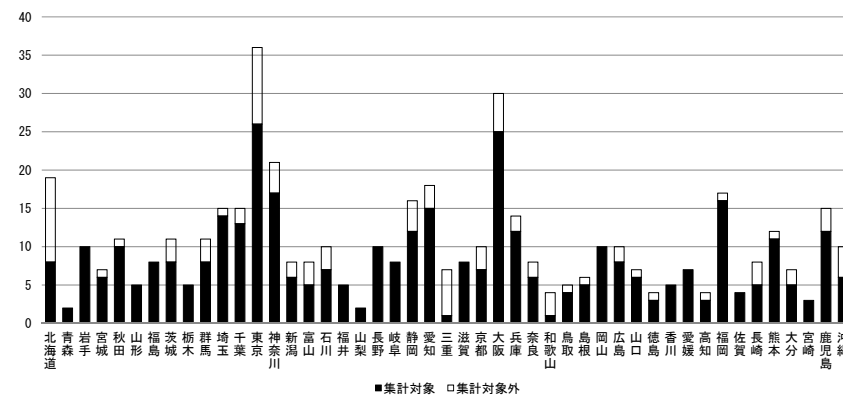


*全がんの生存状況把握割合が90%以上

【生存率報告書 p.13/12 表2-1-1】



院内がん登録2012-13年5年生存率：都道府県別参加状況（2013年診断例）



拠点病院等をはじめとする全国のがん診療病院が参加
年々参加・集計対象施設は増加傾向

【5年生存率報告書 p.24 図2-1参考】



院内がん登録生存率集計結果閲覧システムNEW

院内がん登録生存率集計結果閲覧システム(初公開)

<https://hbc-survival.ganjoho.jp/>

院内がん登録生存率集計結果閲覧システム

はじめに

院内がん登録は、病院で診断された方、治療されたりした患者さんのがんについての情報を病院全体で集めたものです。国立がん研究センターでは、がん登録等の進展に関する法律及び院内がん登録の実態に係る指針(厚生労働省告示474号)に基づいて、データ収集を行っています。

ここでは、全国のがん診療連携拠点病院をはじめとするがん診療機関から集まった手術後情報(院内がん登録)に基づき、がん患者さんの生存率を集計し、結果を見ることが出来ます。

- 本サイトで表示される生存率は、過去の期間(がん)と診断された方の生存率です。
- 最新の統計結果を持つている方を含まれた集団での値です。
- 治療の進歩等により近年の状況やこれから治療を受けられる患者さんには当てはまらない可能性があります。
- 各病期に発生し主に上記のがん(癌種)を対象に集計しています。
- もし、上記のがんは含まれておらず、悪性腫瘍<腫瘍>(癌種)が対象です。集計方法の詳細は、院内がん登録生存率集計結果閲覧システムをご覧ください。

検索条件

※院内がん登録生存率集計結果閲覧システムについて(PDF:140KB)

はじめに「がんの種類」と「診断年/生存率」を選んで結果表示ボタンを押して下さい。性別や年齢等別に詳しく生存率を知りたい場合は、詳細設定を開いて選択して下さい。

がんの種類 ※上皮内がんを除く

診断年と生存率

↑ 詳細条件を指定する

調べたい条件に当てはまるように以下の項目を選択して下さい。

例えば、「手術の有無に無関係」60代患者の時の生存率を知りたい場合、性別「男性」、病期病期「1期」、年齢階級「50代」、手術の有無「全体」を選んで下さい。※「表示されるグラフ数」は20本以内に収まるようにして下さい。

性別 男女(全体) 男性 女性

病期 全体 1期 2期 3期 4期

年齢階級(歳) 全年齢 40未満 40代 50代 60代 70代 80以上

手術の有無 全体 手術済 手術無し

表示されるグラフ数: 4本

同じ年代・性別で、がんと診断されたら、どのくらいの生存率なのか？
本システムを利用することで、がん、性別、年代、病期、手術の有無を選択して、
生存率がどの程度かを調べることができる



院内がん登録5年・3年生存率集計項目

全がん(報告書PDFのみ)

がん(がん種)別 (23種)

- 胃癌、大腸癌(結腸癌・直腸癌)、肝細胞癌、肝内胆管癌、乳癌
- 小細胞肺癌、非小細胞肺癌
- 食道癌、膵臓癌、子宮頸癌、子宮内膜癌、前立腺癌、膀胱癌
- 甲状腺乳頭・濾胞癌、甲状腺未分化癌、甲状腺髄様癌
- 胆嚢癌、咽頭癌、腎癌、腎盂尿管癌、卵巣癌

性別、病期別、年齢別、観血的治療(手術)の有無別等

※病期は、国際病期分類(UICC TNM分類)第7版準拠(2012年診断例より)

[【3年・5年生存率報告書 結果詳細】](#)



院内がん登録生存率集計結果閲覧システム(初公開)

院内がん登録生存率集計結果閲覧システム

院内がん登録生存率集計結果閲覧システム

がんの種類 大腸癌 診断年と生存率 2012-2013年5年生存率 性別 男性 女性

病期 1期 年齢階級 全年齢, 50代, 60代, 70代, 80以上 手術の有無 全体

実測生存率 相対生存率 ※相対生存率をクリックするとグラフが変更になります

グラフ	性別	病期	年齢階級	手術の有無	対象数	実測生存率
A	男性	1期	全年齢	全体	26,665	82.6%
B	男性	1期	50代	全体	3,132	93.9%
C	男性	1期	60代	全体	7,859	90.3%
D	男性	1期	70代	全体	9,371	81.2%
E	男性	1期	80以上	全体	4,899	61.4%

実測生存率 相対生存率 ※相対生存率をクリックするとグラフが変更になります

グラフ	性別	病期	年齢階級	手術の有無	対象数	相対生存率	95%信頼区間
A	男性	1期	全年齢	全体	26,665	94.4%	93.9% - 94.9%
B	男性	1期	50代	全体	3,132	96.1%	95.1% - 96.9%
C	男性	1期	60代	全体	7,859	95.4%	94.7% - 96.1%
D	男性	1期	70代	全体	9,371	93.2%	92.3% - 94.1%
E	男性	1期	80以上	全体	4,899	93.0%	90.9% - 95.1%

特徴: 生存率の比較して表示が可能
印刷ボタンはつけていないが、印刷も可能